

えだまめ・大豆の やる気スイッチ **ON!**



ハーモザイム[®]

1.1kg
(約1ℓ)

とうもろこし抽出成分配合 窒素・・・1.0 リン酸・・・0.3 カリ・・・2.8

こんな時に、ハーモザイムがおすすめ!

増収
したい!

らっ きょう
落莢を
減らしたい!

3粒莢を
増やしたい!

植物由来
葉面散布用
肥料

ハーモザイムの散布適期!



ハーモザイムの基礎評価

ハーモザイムを与えた植物は、植物ホルモンであるサイトカイニンを生産するための酵素タンパク質の活性が促されることがメキシコ アントニオナロ国立農業自治大学の基礎的評価により明らかにされました。

サイトカイニンとは(参考情報)

- 植物の細胞分裂に必須の植物ホルモン。
- 植物体内では、根で作られ、水分と一緒に地上部へ移動します。
- 葉の老化を抑制し、光合成を活性化します。
- 側枝の伸長を促進します(オーキシンとのバランスによる)。
- 豆類の莢落ちを抑制します。

ハーモザイムの効果

ハーモザイムでサイトカイニンの生産が活性化され、着花・結実の活性化、子実肥大と転流促進、環境ストレスの軽減に効果的です。

ハーモザイム[®]

えだまめ・大豆での使い方

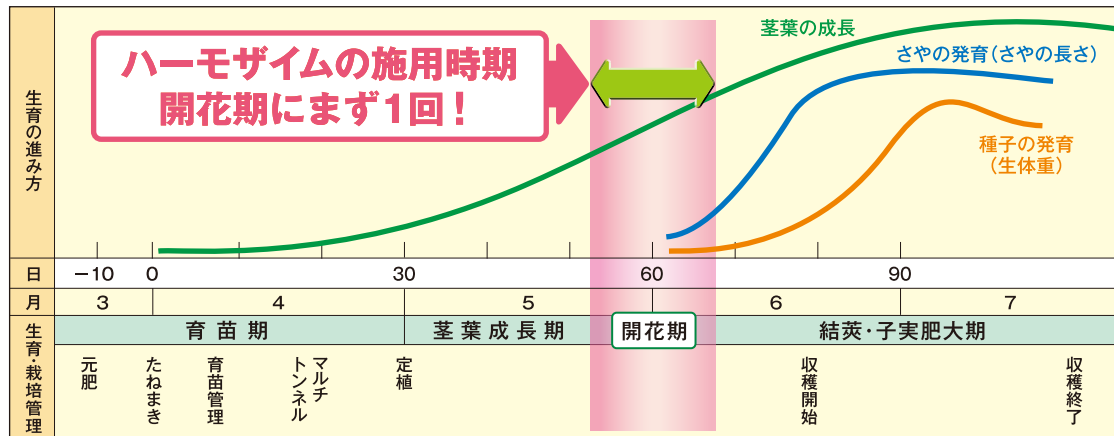
ここがポイント

受粉直後の急激な細胞分裂をサポートするのがサイトカイニンの役目です。この時期の落莢を減らすことが増収のポイントです。

使い方

開花初期(着蕾期)から開花期の間に、1000倍液を1回処理すれば十分です。

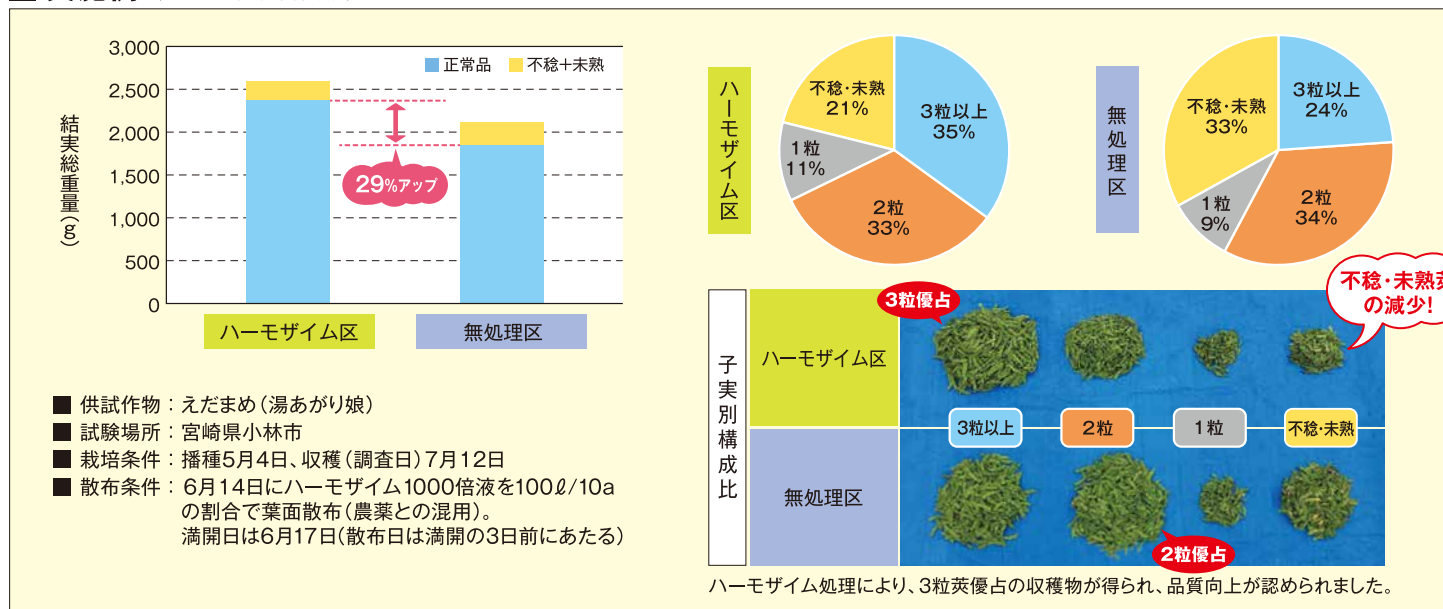
■ えだまめの生育経過(一生)とおもな栽培管理(露地栽培)



■ ハーモザイムの施用適期



■ 実施例 (2017年 社内試験)



使用上の注意

《使用上の注意》ご使用前にラベルをよくお読みください。

- 使用前によく振ってからお使いください。
- 使用量に合わせて散布液を調製し、使いきってください。
- 調製した散布液はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
- 高温時には、日中の散布をさけてください。
- 強いアルカリ性の農薬・肥料等との混用はさけてください。

《安全使用上の注意》飲用不可。飲まないでください。

- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 誤飲などのないように注意してください。
- 原液は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の診察を受けてください。

保管…密栓し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、冷暗所に保管してください。